

本荘由利中学校 総合体育大会結果

【野球】

- ▽本荘由利1区
- ①象潟中学校
- ▽本荘由利2区
- ②金浦中学校



▲象潟中学校野球部

【サッカー】

- ①仁賀保中学校
- ③象潟中学校



▲仁賀保中学校サッカー部

【ソフトテニス】

- ▽男子団体
- ①仁賀保中学校
- ▽男子個人
- ①石橋由宇太・松村英俊ペア（仁賀保中）
- ③縄野颯良・山内寛太ペア（仁賀保中）
- ③今井海翔・照井秀ペア（仁賀保中）

- ▽女子団体
- ①象潟中学校
- ▽女子個人
- ②池田楓・佐藤ありさペア（象潟中）



▲仁賀保中学校ソフトテニス部（男子）



▲象潟中学校ソフトテニス部（女子）

【剣道】

- ▽女子団体
- ①象潟中学校
- ②仁賀保中学校
- ▽女子個人
- ②白木 茉莉（象潟中）
- ③土屋 佑依（象潟中）



▲象潟中学校剣道部（女子）

【柔道】

- ▽男子個人50キロ級
- ③鈴木 龍斗（金浦中）
- ▽男子個人60キロ級
- ①渡辺 凜太郎（金浦中）
- ▽男子個人66キロ級
- ①池田 蓮（金浦中）
- ▽男子団体
- ②金浦中学校
- ▽女子個人44キロ級
- ②荒木 春香（象潟中）
- ▽女子個人70キロ超級
- ①藤田 夏凜（象潟中）

- 【水泳】
- ▽男子自由形50m
- ②佐々木陽生（仁賀保中）
- ▽男子自由形100m
- ②男子自由形100m

- ③佐々木陽生（仁賀保中）
- ▽男子自由形200m
- ②木内 芽空（象潟中）
- ▽男子平泳ぎ100m
- ②須藤 駿太（象潟中）
- ▽男子個人メドレー200m
- ①須藤 駿太（象潟中）
- ③畠山 颯（象潟中）
- ▽男子400mフリースタイル
- ③象潟中学校（畠山颯・木内芽空・須藤駿太・伊藤聖瑛）
- ▽女子400mメドレーリレー
- ①川越 彩愛（象潟中）
- ▽女子自由形100m
- ②川越 彩愛（象潟中）
- ▽女子自由形200m
- ③鈴木 麗菜（象潟中）
- ▽女子背泳ぎ100m
- ②遠藤 怜（仁賀保中）
- ▽女子バタフライ100m
- ①神崎 紀花（象潟中）
- ▽女子個人メドレー200m
- ①神崎 紀花（象潟中）
- ②象潟中学校（川越彩愛・

- 須藤好未・鈴木麗菜・市川愉千
- ▽女子400mメドレーリレー
- ③象潟中学校（須藤好未・川越彩愛・鈴木麗菜・市川愉千）
- ▽男子総合
- ③象潟中学校
- ▽女子総合
- ②象潟中学校
- ③象潟中学校
- ▽男女総合
- ③象潟中学校
- 全日本吹奏楽コンクール秋田県中央地区大会
- ▽中学校小編成の部
- 金賞（最優秀賞）
- 金浦中学校
- ▽中学校の部
- 金賞 象潟中学校
- 金賞 仁賀保中学校



▲金浦中学校吹奏楽部

3位以内を掲載
写真は団体の部
優勝を掲載
①：1位（優勝）
②：2位（準優勝）
③：3位

みんなににかほのココを伝えたい 地域おこし協力隊 溝上由紀の 街角ニュース vol.07



みなさん、こんにちは。暑い日が続いていますがごきげんいかがですか。
「第4回にかほ海の幸まつり・ねむの丘合同夏まつり」に行ってきました。象潟九十九島太鼓で始まったこのイベント、海の幸といえば天然岩ガキ!! 鳥海山の伏流水の恵を受け育った、夏の風物詩。ツルンとして、カキの味が濃くて美味しかったです!他にも、茨城県大洗町のしらすもいただき海の幸を堪能しました。

そして、仁賀保高校のBV会の防災キャンプで空き缶によるごはん炊きとクイズに参加。小さな子どもたちも楽しみながら、防災のことを学んでいました。西日本の豪雨災害が連日報道される中、高校生たちのこうした活動がとても頼もしく思えました。

これから海水浴、盆小屋行事、番楽、花火大会などがありますが、みなさんも暑さには気をつけて、夏を楽しんでくださいね♪



第9回
にかほの紹介
絵：板垣奈々

日本海花火フェスティバル

今年もやってきました。今年は何と、全長700mのナイアガラ!!

特大スターメイン!!

大きな花火!!

みんなで行くぞ!!

このほか感動的な「メッセ花火」もあるよ!!

鳥海山・飛島ジオパークリレーコラム 日本海と大地がつくる水と命の循環



秋田地学教育学会
板垣 弘勝 氏

第44回 「ジオサイト発掘隊」の活動

由利本荘市立鳥海中学校では「ジオサイト発掘隊」が編成されています。生徒の中から希望者を募り、学区内で大地や自然を観察できる場所を探り、独自のジオサイト（ジオパークの見どころ）を作るのがねらいです。総合的な学習の時間や長期休業中を使った年間数回の活動ですが、詳しい方の案内で化石を採集したり、露頭（地層や岩石が露出している場所）の観察をして説明を聞いたりしてきました。この活動は鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会主催の学習研究発表会でも紹介されています。



▲檜山滝

それをきっかけに学区内にある檜山滝を由利本荘エリアのジオサイトに加えようとする動きも生まれています。
檜山滝は地元の方でもあまり立ち入らない場所にあります。整備されていない山道を15分ほど進むと、勢いよく水の落ちる音が聞こえてきます。やがて、生い茂った木々の向こうに白く流れ落ちる推定落差50メートルの檜山滝が姿を現します。階段状に柱が立ち並んでいるかのような柱状節理が観察でき、その上を清流が流れ落ちています。

地域の自然に目を向ける「ジオサイト発掘隊」の活動は、地域をより広く詳しく知ろうとするきっかけにもなっているとのこと。このような取り組みが広がり、多くの方が地域に目を向けるきっかけになつてくれることを願っています。